																(‡	
平成22	年度	事務	事美	業評価シート		部	署名		:	企画課			行	革推進係	Ŕ	No	2
		-	大項	目(政策)				中項	目(施策)				小耳	再目(基本	事業)		
施策体系	7 効	率的で	建全	な行財政基盤で	づくり	1 効率	を的な行	行政	運営の推	進		1 行政	文改革	の推進			
事業名	民間多	き託や丼	旨定	管理者制度な	どの扌	 隹進											
予算費目	款		総務費		項	1		総務管	理費		目	9		企画費	責		
了开貝口	細目	4	1	行政改革関連総	圣費	細々目	1	;	行政改革队	J連経費		会計	種別	一般会	計		
事務区	分(根	拠法令)	自治事務	ξ	()	予	算種別	糸	迷続	i	経常	
1 PLAI	V																
事業の背	景(事	業が始る	まった	た経緯、現況)		事業の	内容(対	付象	·目的·意图	図)			事業実	施の手具	殳·手順	Į	
				ノウハウや能 、住民サービ										につい った方			
														入によ			
	、の向上を図るとともに、管理運営に 競争原理と民間ノウハウの活用に伴う 定管理者制度導入によるメリットを勘 系る経費削減を図ることを目的に、平 市民サービスの向上及び経費の削減 案のうえ、部長級職員で構成する「行																
成17年	度に指	定管理	₹者	制度の導入指							政	改革推	進プロ	ジェク	トチー	ム」	にお
針を定め	、例規	の整備	等を	行った。							い	て、更	新する	施設の	調整を	行う	0

活動	指標	成果	指標	成果指標
指定管理者導入施設		22年度末指定管理者更新施	設	の到達度 (B/A)
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)	100
108施設	35施設	15施設	15施設	100 %

2 DO

		歳出	予算現額(千円)	決算額(円)
		報償費	42	31,000
	支出			
	出内			
	訳			
		合 計	42	31,000
i				

	歳入			予算現額(千円)	決算額(円)
	国庫支出金	()		
財介	県 支 出 金	()		
源割内合	地 方 債	()		
訳し	その他	()		
	一般財源	()	42	31,000
	合 計			42	31,000

ı	<i>I</i> /+	弗	概	質	人工数(人役)	人件費(円)
	IT	貝	1141	开	0.5	3,140,000

3 CHECK

	必 要 性	有 効 性	効 率 性	成果指標の達成度
事務事業の評価	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	A 目標どおり達成している

4 ACTION

単にコスト削減を追及するのではなく、民間の活力による市民の利便性 公募と単独指定など選定方針の整理を進める。また、評価手法の改の向上及び施設の設置趣旨に沿った管理運営ができる指定管理者を 善、モニタリングや業務評価の充実に向けた取組みを進める。 選定することが求められている。

事	業	の	方	向	性	(_	次	評	価)	
Α			=	†画ど	おり事	業を	・進める	ることだ	が適当			

平成	平成22年度 事務事業評価シート						署名			企画課			1	宁革推進 係	系	No	4
16 66 1	L ア		大	項目(政策)				中項目(施策))			/]	、項目(基本	事業)	
施策体	本糸	7 効	率的で優	建全な行財政基盤	ざくり	1 効率	区的な	行政運	営の	推進		1 4	「 政改革	革の推進			
事業	名	行政改	革の推	進													
予算費	歩 日	款				項						目					
J' JT §	艮口	細目				細々目						会	計種別				
事	務区	区分 (根	拠法令)	自治事	務	()	予	算種	別				
1 PI			坐 エミャレー	- + 474± TB:\D\	_	古業の日	5	ᆚᄼᅲ	1 A A - 3	· 보교 \			古光	中生のエ	:n =	lus.	
				<mark>った経緯、現況)</mark> 分権・少子高齢		事業のい行政は					2 行	政改:		実施の手 及び集中			を策
化等(の社	会変化	及び多	様な行政需要に	しめ、:	事務事業	€の見	直直し、	経費	費の節減、	定	L, i	部長級	等で構成	する	「行政	本改革
対応で	りる を構	ため、 「築し、	より効 行政活	率的な行政シス 動の適正化と認	は組織を	機愽の間 テムづく	引系10	こ、氏順 の課是	司参り 夏に子	uのための è庁を挙げ	リノ ガラ	ロン 。	エクト	ナーム」	で進	仃官坦	世を打
明責任	任の	明確化	を図る	など、官民協働ることが求めら	かて取												
れてし			推進9	ることが来めら	`												
			2=	5動指標 5動指標						-:: !	果指	-					
			/1	1 期 旧 保						P.C.	未拍作	示				成果 の到	
行政改	坎革	プロジェ	クト会議	の開催回数											(B/		
	目	標値(単	.位)	実績値	:)		目標個	直A(È	単位)		3	€績値E	8(単位)				
7回				7回													
																	%
2 D	0	4E . I .		- M	\	L ## T /	- \ 1			45.7					N.	. At 4T /	T \
		歳出		予算現額(千	円) >	文算額(F	1)			歳入			予算均	親額(千円)	沃	<mark>:算額(</mark>	円)
+								財へ		支 出 金	_)					
支出				_				源割	地		()					
内 訳								内合訳〜		の他	()					
пV								ы,		般財源	_)					
		合 :			0		0			<u> </u>	<u> </u>			0			0
				人工数(人名	구) /	人件費(円	1)										
人	件	- 費	概算		.25	1,570,											
3 CI	HE	CK				, ,											
			y.	必 要 性		有	効	性		効	率	4	生	成果指			
事務	事業	の評価		A 必要性が高い		Δ有	动性·	が高い		A 効	家性-	が立い	`	D 数値記 ある又は			
			,	公安 区701回0		ΛΉ	<i>γ</i>) ΙΤ.	/J · [D] U ·		7 2/3	+11	J . [□] (, .		ていた		
4 A	CT	ION	-m		n -					_,			<u> </u>				
行政	かぎ	の推進し	課 - 関する	進行管理、指標語	題の定のほ	和難性		- おまり	一胆士	改 「る情報を	山口佳	古ス	きしま!こ	職員向け	策	却たる	を信せ
111111111111111111111111111111111111111	ᆺᆍ	√71世(年)・	これりの	, 正门 后, 在, 阳(赤百	× /C // L	ᆈᅔᆙᅜ		るなど	、職員	員の意識に	引上を	図る	。また、	行政運営	の改	革方領	をにつ
										を求める <i>†</i> より一層の					チー	ム」を記	せ置し
								各部署	暑から	提出され	た事	務事	業評価	iシートに			
								務事	集の引	ሏ革•改善	を図	ってし	いき、行	τ政改革 <i>0.</i>)取り	組みを	を進め
事	弟	き の	方 庐	可性 (一	次	評 価)	1									
_																	
В		事業の	実施方法	去やコスト等につい	て改善す	する検討が	必要										
その生	也 +	ヹロ予算	事業														
	Ĩ,	_ , 7	15														

(様式													(式2					
平成	22	年度	事務事	業評価	ラシート		部	署名			管財課			財	産管理係	Ŕ	No	1
16 66 1	レナ		大	頁目(政策	:)				中項目((施策)				小項	[目(基本	事業))	
施策体	杀不	7 効3	を的で健	全な行財	政基盤で	うくり	1 効率	を的な	:行政運	営の推	進	1	行政改	女革(の推進			
事業	名	公用	車更新哥	事業														
		款	2	総	8務費		項	1		総務管	· 理費	E		8		才産管	理費	
予算費	目	細目	1	 財産	E 管理費		細々目	1		財産管	·····································	会	計種別	ii)	一般会	:計		
	務区	分(根	処法令)		 自治事務		(ı)	予算種	刉	維	*続		臨時	
1 PL	_AN	J																
事業	の背	景(事業		った経緯、			事業の								施の手具			
ら用財供びク動年が公自課し安口車に危用動所で全バ23よ惧	車車管い性ス台るさのののるのいは老れ	一う管。確う初朽る元ち理反保ッ年化。管特自面がク度でまでまる。	を車車業め、既録繕、実輌に務ら戻か費環の場です。 とり はいしょう はいり はいしょう はいしょう はいしょう はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい はい	き、除し要い-/1加に 、各く、なる車年やおと 平部一職車。をが運いで 成署般員輌現除経行であ	所車のの在く過のも管輌使確、管し安低のを用保マ理、全公専管に及イ自経性害	計画的	的な更新	斤を追	₤める。	22年	しな31 度は31 ま ま も も も も も も も も も も も も も も も も も	だし、	· トラ	マク	につい	ては「	中古買取	取)
				動指標							成果	指標						. 1 22
											774213	7.11.11.11					成果指 の到達	
更新対	才象	車両のう	ち更新記	†画台数				更新	実績(台	à数)							(B/A	
	目標値(単位) 実績値(単位)								目標(直A(単	位)		実績値	直B(.	単位)		100	
8台				10台				10台				10台					100	%
2 DC	<u> </u>							<u> </u>										70
		歳出		予算現	見額(千円)	·算額(P])			歳入		予算	現象	頁(千円)	決	算額(円	9)
	使	用料及7	び賃借料	ļ.	2,07	3	1,733	,550		国庫	支出金	()						
支出									財へ		支出 金	()						
内									源割内合	地	方 債	()						
訳									訳〜	そ	の他	()	-					
		^ =			0.07	0	4 700				段 財源	()			2,073		1,733	
	í	合 if	† 		2,07	+	1,733			슫	計				2,073		1,733	,550
人	件	費	概算	人工	数(人役)	_	、件費(P											
			1.70		0.2	5	1,570	,000										
3 CH	HE(CK	S ₁		上 社			<u> </u>	九北		±1		T-tr-		* B 15	1= a	\ \± _b	
古水		o≕Æ	必	要	性		有	効	性		効	率	性	_	成果指			
争務=	争未	の評価	Α	必要性力	が高い		A 有	効性:	が高い		A 効率	性が高	í۱۱	^	、目標と	おり: る	達成して	てい
1 00	TI	ON																
4 /(4 ACTION										改		善善			策		
			多く、車両	の老朽化			、財政的	な要因			所及びリース	ス契約に		持管			化	
もあり頭	もあり更新が進んでいない。								●日常	点検整	備の徹底							
事	業	の	方 向	性((–	次	評価)										
Α			÷1 ===															
l '`			計画の	どおり事業	を進める	ことが词	適当											

																		_						(様式	<u>2)</u>
平成	22	年度					<u>/一ト</u>			部	署名				管財調	#					管理係		N	o 2	
佐生	- 75			大項	目(政	策)						中	項目(旅	违 策)					/]	ゾ項目	(基本	事業)		7
施策体	朱4	7 効	率的で	健全	な行り	財政	基盤づ	くり	1	効率	を的な	行	 丁政運営	雪の	推進		1	行	政改革	草の推	推進				
事業	名	財産	管理》	ノスラ	テム素	と備 3	事業																		
7 M #		款	2			総務	費		IJ	Ą	1	I	¥	総務	管理費			Ħ	8		財	産管	管理	費	1
予算費	日	細目	1		財	産管	理費		細々	マ目	1	T		け産	管理費		1	会計	種別	_	-般会	計			
事系	 	分(根	拠法令	i)		自治	台事務		()	予算	種別	IJ	継続	j		臨	時	1
1 PL	_AN	1																							
		景(事業											象 目						事業			と・手	-順		
い握た握て定類有るでめまい、、財	固る税至市況管の	定が情なだい でない でする でがれたが がれたが である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	税有けなにが不効が有がない。	眼産は、 いき 明刊 かは全ま いき で用	ら非市たこだあ課有、位見る	る税財把立はた程で産握置産め	度あのさのの、把る把れ特分市	しGム報等財示	ーS構一登等、タを築体記の全	化活し化情財	る。 月 し し し し し し に の に を に に の に を に に の に に に に に に に に に に に に に	こ図方まか、	市有報 情報と 有財と産 が 所管	産市の政、	- タ 理財在産況な ・ ラ フ の 面 音 を の フ の 面 音 を の で	テ情積通表	2. j 3.	听管 シス	、区、テム	分等 の構	の調査	*			
	活動指標														J.	戊果	旨標						成上	果指標	
把握済	巴握済み市有地のデータ入力筆数										把握	済	お市有	地位	のデータ	化率							の	到達度 B/A)	
	目標値(単位) 実績値(単位))				目標値	A(È	単位)			実	績値E	8(単位	立)			105	
6,171∄	筆				6,46	0筆					1009	%				,	105%							9	6
2 DC)																								
		歳出			予算	現額	[(千円]) 	字算名	頁(円	3)				歳入				予算現	親(-	千円)	決	算額	頁(円)	
													_		車 支 出		()							_
支出													財△		支出		()							4
内													内合		方值		_)							4
訳								-					訳一	そ	-		()							
		合 :	:L					3			_	ŀ			般財	源 十	()			0				_
	Î		 					O .			0	L			合 i	<u> </u>					0				0
人	件	費	概	算	人	工数((人役)		件書																
0.01							2.24	4	5,	790,	,240														
3 CH	<u>1E(</u>	JK		.iv.		<u> </u>	1 14-		+	-	쓨		ıl-H-		九	₹	tı.	ıŀН-		:	田 北	+== /	か、 ^注	 	
必 要 性 事務事業の評価 A 必要性が高い								<u></u>		性 (高い				率 	性のなれ				おり	達成	成 度 してい	-			
									773 1.		12,0		_ ,,,, ,	12.0	дю.	, J.,				る					
4 AC	ITC	ON					97												_						
· ★ ナン・	="_	タ処理第	課を扱わり	⇒ ₩R &	5 <i>†</i> >=	<i></i>	題		- Z I	무표	選め	4	- 佐業子	旧百	改 体制の見	古し	1- F 2		生	: 11-		策			
		タ処理(3)財産管							る人	貝町	ie や				14年前の5					:1L					
事	業	の	方	向	性	(- :	次	評	価)														
Α			計	画ども	らり事	業を達	進めるこ	ことが	適当																

															(∤	录式2)
平成22	年度	事務	事業	と にゅう と と と と と と と と と と と と と と と と と と と	部署名 地域活性化室 総務防災係 No 1 (策) 中項目(施策) 小項目(基本事業) 財政基盤づくり 1 効率的な行政運営の推進 1 行政改革の推進 監営施設管理事務 項 1 総務監理費 目 1 一般管理費 総務費 項 1 総務監理費 目 1 一般管理費 宇舎管理費 細々目 1 庁舎管理費 会計種別 一般会計 自治事務 () 予算種別 継続 経常				1							
		ナ	項目	目(政策)			中	項	[目(施策)			小耳	(基本	事業)		
施策体系	7 効率	軽的で6	建全	な行財政基盤づくり	1	効率	図的な行	亍政	改運営の推進	1	行政	改改革(の推進			
事業名	山陽総	山陽総合事務所の運営施設管理事務														
予算費目	款	2		総務費	Į	頁	1		総務監理費	E		1	_	般管理	費	
了开具口	細目	1		庁舎管理費	細	マ目	1		庁舎管理費	4	会計	種別	一般会	計		
事務区	分(根据)	自治事務	() =	予算和	重別	刹	継続	糸	圣常		
1 PLAI	V			-												
事業の背	景(事業	きが始ま	きった	:経緯、現況)	事業	ŧのP	内容(対	才象	Ŗ·目的·意図)			事業実	施の手段	g·手順		ď

	学术の月泉(学术が知る)が	これ生れ年くろしかし	事 木 の		心区/	ず木大池の子科「	
Г	合併後、旧山陽町役場」	庁舎が山陽総	山陽地区位	主民の利便性の	機能を確保	山陽総合事務所の運営の	ための経費
						の執行及び計画的な施設の	修繕。
E	民への行政サービスの拠』	点となってい	適切に行い、	、安定した総合	窓口として		
1	5 .		の行政サーヒ	ごスの提供を図る	D		
r	注動	指標			成里	指標	
F	/口到	11117			从木	7日1末	成果指標
	笠まてひあわたり じっの	1# \#			* = 4 1 11 1		の到達度
	簡素で効率的なサービスの	推進		地球活性化至明	成員 人当たり)の山陽地区市民の数	(B/A)
L		ı				T	
L	目標値(単位)	実績値	(単位)	目標値A	(単位)	実績値B(単位)	
r							1
						4, 400(人)	
						.,	%
_							, 0

2 DO

	歳出	予算現額(千円)	決算額(円)
	需用費	10,558	9,046,419
支	役務費	1,317	1,441,697
支出内訳	委託料	11,076	8,009,388
訳	使用料及び賃借料	737	555,957
	公課費	9	7,600
_	合 計	23,697	19,061,061

ı	<i>I</i> #	費	概	質	人工数(人役)	人件費(円)
	IT	貝	ገሃሊ	T	0.6	3,768,000

	歳入			予算現額(千円)	決算額(円)
	国庫支出金	()		
財へ	県 支 出 金	()		
源割内合	地 方 債	()		
訳し	その他	()		
	一般財源	()	23,697	19,061,061
	合 計			23,697	19,061,061

3 CHECK

	必 要 性	有 効 性	効 率 性	成果指標の達成度
事務事業の評価	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	B 概ね目標を達成してい る

4 ACTION

課題	改	善善	策	
山陽総合事務所は老朽化が進んでおり、修繕箇所・金額とも増加しているが、現在の厳しい財政状況ではすべての修繕に即座に対応できて				
いない。緊急性・重要性等を精査し、市民サービスの低下を招かないよう総合事務所の適正な運営及び維持管理をしていく必要がある。				
THE THIS PER SECTION OF THE PER				

事	業	の	方	向	性	(_	次	評	価)	
Α			Ē	計画ど	おり事	業を	·進める	ること <i>#</i>	が適当			

平成:	22	年度	事務	事業	評価シート		部	署名		 総務課			法制係	No 1	
	_		大	項目((政策)				中項目(加	拖策)		小	項目(基本	事業)	
施策体	孫	7 効率	を的で(建全な	行財政基盤で	づくり	1 効率	図的な	行政運	営の推進	2 通	適正な組	織体制の	確立	
事業	名	市議会	調整等	事務	寄業										
予算費	₽⊟	款	2		総務費		項	1	i	総務管理費	目	3	文	書管理費	
了异页		細目	1		文書管理費		細々目	1		文書管理費	会	計種別	一般会	計	
事系	際区	分(根	処法令))	自治事務	i	()	予算種	別	継続	経常	
1 PL															
					<mark>経緯、現況)</mark> う 例えば					<mark>的・意図)</mark> 事業を行うこ	古議合		実施の手段及び声級系		#
市議会	₹招	集日等	の日程	調整	、招集の告	とに	より、よ	きり円	滑な市	議会と市の関	議会に	係る連	絡調整を行	うう。資料恵	与
示、諱 配布	養会 一	出席者 船質問	の調整の取り	、上	程議案等の め及び資料	係が国	図れる。							≷議長から市 あり、該当各	
		りまとぬ			07 X O' 負 和						が資料	を作成	し、総務認	果が取りまと	
											て提出	してい	る。		
			;	舌動指	i標					成果	指標			成果指标	
														の到達原 (B/A)	
														(6/ //	
	目村	標値(単	位)		実績値	(単位)		目標値	IA(単位)	9	€績値B	(単位)		
<u> </u>															%
2 DC)	4등 (1)		-	7 年刊年/イ田	\ 24		1)		ᄩ		マ畑田	(本 / エ 田)	油 等 恕 / 四 /	
		歳出		7	予算現額(千円))	学額(円	1)		歳入	()	予 算5	!額(千円)	決算額(円)	
₹								_	財△	国庫支出金県支出金	()				
支出									源割	地方債	()				_
内訳									内合訳	その他	()				
H, (-	一般財源	()				
	1	合 i	+			0		0		合 計			0		0
					人工数(人役)) <u> </u>	件費(円])							
人	件	費	概 第		0.	_	1,884,								
3 CH	HE(CK													
			Ų	込	要 性		有	効	性	効	率	生	成果指	標 の 達 成 🧵	隻
事務事	事業	の評価		Δ 心入国	要性が高い		Δ有	动性力	が高い	A 効率	性が喜い	.\			
							/\ _	λ) IT.	0 1010	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	1 T /2 10]	,			
			,	د ت.	X 1270 1270										
4 AC		ON										16		_	
	TI		課	. 20 3	是	į			古議会	改		善善善	Š	策	
	TI	ION 連絡の循	課			į			市議会	改 事務局との連携を		-	Ĵ	表	
	TI		課			į			市議会			-	÷	ŧ	
	TI		課			Į			市議会			-	Ĵ		
	TI		課			į			市議会			-	<u>.</u>	老	
市議会	CTI との	連絡の循	課		是		評価)	市議会			-	Š	茂	
	TI	連絡の循	課 放底	句 性	是 (一	次)	市議会			-	S. Y.	表	
市議会	CTI との	連絡の循	課 放底	句 性	是	次)	市議会			-	Ā.	茂	
市議会	CTI との	連絡の循	課 放底	句 性	是 (一	次)	市議会			-		表	

その他 活動指標等を記入できない理由は、市議会招集に係る事務を行うものであるから、目標値を設定して成果指標の到達度を はかる事業とは異なるものであるため。

平成	22	年度	事務	事業	美評価シート		部署名			総務課					法制係		No	様式2) 2
1 770		1 /2			目(政策)				 中項目(頁目(基本	事業)		
施策体	系	7 効	率的で個	建全	な行財政基盤で	ざくり	1 効率	≤的な	行政運	営の推進		2	適፤	Eな組紀	職体制の	確立		
事業:	名	議案関	係事務	务事:	業 ————————————————————————————————————													
予算費	目	款	2		総務費		項	1		総務管理費		E	1	3	文	書管	理費	
		細目	1		文書管理費		細々目	1		文書管理費				種別	一般会			
			拠法令)	自治事務		()	予算和	重別	糸	迷続		経常	
1 PL		_	坐 よごかムコ	t	と経緯、現況)		車業の「	h 宓 / :	남송.日	的•意図)				車業宝	施の手段	0. 千川	百	
市議会を行ったのか。	にててム	提出す いる。 は、デ	る議案 まータら いろ	の 議 減 ニーン	審査及び作成 決された条例 ス化し、市民 することがで	事業を注決され	を行うこ すること れた条例	とに が可 引につ	より、 能とな いては	適正な議第 こる。また、 は、ホームへ	議 ペー さ こがし	を行う を行り	会に う。 い、 デー	提出す 次に議 条例1 - タベ-	る議案の 決される こついて	の審査 た議第 こは、 こ行い	₹ 及 U	告示 f委託 マム
			:	壬計	指標							- 大亜						
			7	白刬	1日1示					火木作	11示					成果 の到		
														(B/				
	目	摽値(革	i位)		実績値	(単位))		目標値	直A(単位)		実績値B(単位)						
																	%	
2 DC)	4E (1)			又你 把你/子四	\ <u>\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ </u>		1)		ᄹ			-		Ε/ Τ Π\) h	호 라프 /	· III \
1		歳出	モ料		予算現額(千円 8,55		<mark>き算額(円</mark> 9,074,			歳入 国庫支出	全	()	户 算	現額(千円)		算額(.円)
支出	村		しかす 具借上米	¥	86		865,		財へ	県支出	_	<u> </u>)					
出内	-								源割 内合	地方	責	()					
訳									訳し			()		1,000		1,48	86,800
		^ :	-1		0.40	0	2.222	222		一般財					8,420			52,200
	1	合 :	 		9,42	_	9,939,			合 i	<u> </u>				9,420		9,93	89,000
人	件	費	概	Ī	人工数(人役)	_	、件費(F											
3 CH	<u> 1</u>	∩K			0.	8	5,024,	000										
0 01	<u> </u>		ļ	必	要性		有	効	性	効	率	ξ.	性	j	成 果 指	標の	達月	或 度
事務事業の評価 A 必要性が高い						A 有	効性が	が高い	A 3	効率性	生が高	高い						
4 AC	ITC	ON																
課 題 議案審査時間が短い								=* +> +=	改			善善	Ė		策			
議条 眷	盆時	ド间か 塩	υ `						譲条掟	出期限の徹底	Ē.							
事	業	の	方「	句	性(一	次	評価)]									
Α			計画	īどお	り事業を進める	ことがi	適当											

その他 活動指標等を記入できない理由は、市議会に提出する議案の審査及び作成を行うものであるから、目標値を設定して成果 指標の到達度をはかる事業とは異なるものであるため。

平成:	22	年度	事務	事業	評価シー		部	部署名 総務課					法制係 No 3			
施策体	Z.		ナ	項目	(政策)			Γ	中項目(施策)			/]	項目(基本	事業)	
他束件	沐	7 効率	軽的で(建全な	行財政基	盤づくり	1 効率	図的な	行政運	営の推進		2 通	随正な組	1織体制の	確立	
事業	名	法規審	查事務	务事業	É											
又 ′		款	2		総務費	ŧ	項	1		総務管理費	Ì	目	3	文	書管理費	Ì
予算費	ĽΗ	細目	1		文書管理	費	細々目	1		文書管理費	Ì	会訓	计種別	一般会	:計	
事系	务区	分(根	拠法令))	自治	事務	()	予算種類	別	継続	経常	常
1 PL		_														
					経緯、現況					的·意図)	^	<i>A</i> 7 =⊞ ⊥ ≥ -		実施の手具		何なる
						か要網	闘等の適コ	Eな制		規則、訓 『改正を行				た規則、		
審査を	行·	っている	5.			とか	で可能とな	る。				審査を	行う。			
			;	舌動抖	旨標						成果排	旨標				見指標
															の到	川達度
															(B	8/A)
	目	標値(単	位)		実終	責値(単位	立)		目標信	直A(単位)		身	€績値B	(単位)		
																%
2 DC)	15.1.					>1 65 4T / 55	- \					l _		>1 be 47	· ()
		歳出		-	予算現額(千円)	決算額(円	1)		歳入		()	予算功	額(千円)	決算額	(円)
支									財へ	国庫支出		()				
支出									源割	地方		()				
内訳									内合訳〜		他	()		1,000	1.4	86,800
LI/ \									шх	一般財		` '		8,420		52,200
	1	合 ii	+			0		0		合	計			9,420	9,9	39,000
					人工数(丿	(役)	人件費(円	1)								
人	件	費	概 第	-	7,2,0	0.45	2,826									
3 C⊦	lF(CK						,								
<u> </u>	·\	···	Į.	必	要	性	有	効	性	效	2	车 性	±	成果指	標の達	成度
事務事	業	の評価		ν A	西州 於古	,	۸ +	**********************	き合い		热壶	サバウロ	,			
				~ 必	要性が高い	, ,	A 19	効性/	,, 回で,	A	刈平'	性が高い	, •			
4 AC	T	ON														
TH: 0 0	 4.	1+1 7/7 Ab	課	-		題			\+	改	-		善善		策	
職員の	达 市	執務能	カの个な	Ē					达 制教	\務研修の充	美					
事	業	の	方「	句	生 (-	- 次	評価)	<u> </u>							
#	*	. 0)	יו ני	~ı 1	_ (人	ат іш	,								
Α			計画	でおり	り事業を進	めることか	が適当									
I																

その他 活動指標等を記入できない理由は、各課が起案する規則、訓令、要綱等の制定及び改正が適正に行われているか審査を 行っているものであるから、目標値を設定して成果指標の到達度をはかる事業とは異なるものであるため。

平顶	平成22年度 事務事業評価シート							署名	名 総務課			!			法制係	(禄式2) No 4
		_		項目(政策)					上 中項目(施策)	400 1017				項目(基本	
施策体	本系 7	効率	軽的で健	全な行財政	改基盤づ	くり	1 効率	区的な	行政運	営の打	—— 推進		2 通	適正な組 続	織体制の	確立
事業	名 文書	管	理事務	事業												
予算費		ζ	2	総	務費		項	1		総務	管理費		目	3	文	書管理費
17 异 3	細	目	1	文書	管理費		細々目	1		文書	管理費		会詞	計種別	一般会	:計
事	務区分	根	処法令)	É	治事務		()	予	算種.	<mark>別</mark>	継続	経常
1 PI		<u>الد</u> ــــــــــــــــــــــــــــــــــــ	£ 1811. 1	L //7 //±	TO 10 1		主业の	- - / -		146 -	* [] \			+ 44; c+	11 o T 11	D. 子匠
文書 取扱し	取扱規程	にの	基づき やり方	を各課に打	文書の調指導しば	事業 る ハが F	円滑に	ことに 行われ	より、 1るよ	公文	書の取扱 なる。ま	備	をす	扱規程に る。ま <i>た</i>		宮・手順 て、様式等の準 機、裁断機等の
ている 理を行 文書原	る。また 行ってい 車は、既	、 る 存	印刷機 。課題 の文書	、裁断機。 としいっぱい といっある。	等の管 が 現在の ^さ いのた	亡、 名	各課が2	鲁文2	の印刷	川や裁	断を行い	管	理 <i>を</i> :	行う。		
			:	動指標				成果指標								成果指標
																の到達度 (B/A)
	目標値	(単·	位)		実績値(単位))		目標値A(単位)				ᢖ	€績値B(単位)	
														%		
2 D	D 歳	 		予算現	額(千円)	決	·算額(P	1)			歳入			予算現象	額(千円)	決算額(円)
		票用.	費	1 51-50	7,636		7,636			国庫	支出金	()	1 51 501	200 1137	3 (3) HZ (1 3)
支		旅	費		3	3	3	,000	財气源割		支 出 金	()			
Ш	4							~~~			方 債					
出内		内 使用科及び負指科 1,308							内合			(-			
出				1	1,308 2,727	_	1,260 2,705		内合訳〉	そ	の他	()		30	57,672
出内			入費	1				,000		そ _			-		30 11,644 11,674	57,672 11,546,328 11,604,000
出内訳	合	品購	入費	人工类	2,727	,	2,705	,000,		そ _	の 他 財源		-		11,644	11,546,328
出内訳	備。	品購	入費	人工类	2,727	, , ,	2,705 11,604	,000, ,000		そ _	の 他 財源		-		11,644	11,546,328
出内訳	合	品購	大費 + 概 算	人工数	2,727 11,674 <mark>数(人役)</mark> 0.2	, , ,	2,705 11,604 件費(P 1,256	000, ,000 (1) ,000	訳〜	そ _	の他般財源	()		11,644 11,674	11,546,328 11,604,000
出内訳 人 3 CI	借 合 件 者 HECK	品牌	入費	人工数	2,727 11,674 故(人役)	, , ,	2,705 11,604 、件費(P	,000, ,000		そ _	の 他 財源)	<u> </u>	11,644 11,674	11,546,328
出内訳 人 3 Cl 事務:	備。 合 件 を HECK 事業の評	品購	概算	人工数	2,727 11,674 枚(人役) 0.2 性	, , ,	2,705 11,604 (件費(P 1,256	,000 ,000 (E) ,000 効	訳〜	そ _	の他般財源	~) •		11,644 11,674	11,546,328 11,604,000
出内訳 人 3 Cl 事務:	借 合 件 者 HECK	品購	概算	人工数	2,727 11,674 牧(人役) 0.2 性 、	, , ,	2,705 11,604 (件費(P 1,256	,000 ,000 (E) ,000 効	性	そ _	の他 般財源 合計 効 A効率	~	か が高い	۸,	11,644 11,674 成果指	11,546,328 11,604,000 標の達成度
出内訳 人 3 CI 事務:	備。 合 件 を HECK 事業の評	品購	概算	人工数	2,727 11,674 枚(人役) 0.2 性	, , ,	2,705 11,604 (件費(P 1,256	,000 ,000 (E) ,000 効	性	₹ -	の他 般財源 合 計 効 A 効率	~	か が高い		11,644 11,674 成果指	11,546,328 11,604,000
出内訳 人 3 CI 事務:	備。 合 件 費 HECK 事業の評 CTION	品購	概算	人工数	2,727 11,674 牧(人役) 0.2 性 、	, , ,	2,705 11,604 (件費(P 1,256	,000 ,000 (E) ,000 効	性が高い	₹ -	の他 般財源 合 計 効 A 効率	~	か が高い	۸,	11,644 11,674 成果指	11,546,328 11,604,000 標の達成度
出内訳 人 3 CI 事務:	備。 合 件 費 HECK 事業の評 CTION	品購	概算	人工数 多 要 必要性か	2,727 11,674 <mark>牧(人役)</mark> 0.2 性 べ高い		2,705 11,604 (件費(P 1,256	,000 ,000 (E) ,000 効	性が高い	₹ -	の他 般財源 合 計 効 A 効率	~	か が高い	۸,	11,644 11,674 成果指	11,546,328 11,604,000 標の達成度
出内訳 人 3 CI 事務。 4 A(文書庫	備。 合 件 引 HECK 事業の評 CTION	品購	A	人工数 多 要 必要性か	2,727 11,674 枚(人役) 0.2 性 べ高い 題	欠。	2,705 11,604 件費(P 1,256 有 A 有	,000 ,000 引) ,000 効 効性が	性が高い	₹ -	の他 般財源 合 計 効 A 効率	~	か が高い	۸,	11,644 11,674 成果指	11,546,328 11,604,000 標の達成度

活動指標等を記入できない理由は、文書取扱規程に基づき、市の公文書の取扱いや保存のやり方を各課に指導し、ま その他 た、印刷機、裁断機等の管理を行っているものであるから、目標値を設定して成果指標の到達度をはかる事業とは異なる ものであるため。

平成2	22 [‡]	丰度	事務	事美	業評価シー	部署名総務課								法制係	No 5	
+	- T			大項目	目(政策)			[中項目(施策)				,	小項目(基本	事業)
施策体	糸	7 効率	軽的で	健全	な行財政基盤	づくり	1 効率	≤的な	行政運	営の推	進		2 រ៉ូ	適正な?	組織体制の	確立
事業名	名垂	郵便等	関係	事務	事業											
マ体曲		款	2		総務費		項	1		総務管	管理費		目	3	文	【書管理費
予算費	ГЫ	細目	1		文書管理費	Ì	細々目	1		文書馆	管理費		会	計種別	一般会	:計
事剂	多区分	分 (根	処法令	7)	自治事	務	()	予	算種	別	継続	経常
1 PL	AN															
事業の	の背景	景(事業			-経緯、現況)		事業の								実施の手具	
提出し収受しに、請	ノ、垂 ノた 野 ま さ	『便料 郵便物	金を記 りを仕 郵便料	+算 ⁻ 分け 4金 ⁻	とりまとめて、 けするる。に を各課に。 ている。	物を 対	を行うこ					務 持	課に ち込	郵送位 む。約	₹頼票を提	は、各課は、総 出し、郵便物を 郵便物を取りま 算する。
				活動	 ·指標						战」	果指	堙			
				70 30	110117						190.	W 10.1	ж			成果指標の到達度(B/A)
	目標	値(単	位)		実績値	直(単位)		目標値	直A(単	<u>i</u> 位)		91	実績値	B(単位)	
																%
2 DC)															
		歳出			予算現額(千)		快算額(円])			歳入			予算:	現額(千円)	決算額(円)
		役務	費		15,3	322	13,882,	780	п.		支出金	_)	<u> </u>		
支出						_			財介源割	- 児 :	支 出 金 方 債	()	<u> </u>		
内訳									内合 訳〜	でそ	の他	()	1		
小									訓(〇	Ĺ	الله الله	(,			
										— f	設 財源	()		15 322	13 882 780
	合	ì	 		15,3	322	13,882,	780			般 財源計	()		15,322 15,322	13,882,780 13,882,780
	合	ì	†		15,3		13,882,			一 f		()		15,322 15,322	13,882,780 13,882,780
人	合件			算	人工数(人名	분) <i>)</i>	人件費(円])				()			
	件	費		算	人工数(人名])				()			
	件	費		算必	人工数(人名	분) <i>)</i>	人件費(円])	性			率		性	15,322	
	件 IEC	費 K		必	<mark>人工数(人役</mark> 0	분) <i>)</i>	、件費(円 1,570, 有	D) 000 効	性が高い		計	率	1		15,322	13,882,780
3 CF 事務事	件 IEC	費 K D評価		必	人工数(人很 0 要 性	분) <i>)</i>	、件費(円 1,570, 有	D) 000 効			合 計	率	1		15,322	13,882,780
3 CF 事務事 4 AC	件 IEC 事業の	費 K D評価		必	人工数(人役 0 要 性 必要性が高い	분) <i>)</i>	、件費(円 1,570, 有	D) 000 効	が高い	6	勃 A 効 改	率性	が高		15,322	13,882,780
3 CF	件 IEC 事業の	費 K D評価	概	必	人工数(人役 0 要 性 必要性が高い	ģ) .25	、件費(円 1,570, 有	D) 000 効	が高い	6	勃 A 効:	率性	が高	い	15,322	13,882,780標の達成度
3 CF 事務事 4 AC	件 IEC 事業の	費 K D評価	課	必	人工数(人役 0 要 性 必要性が高い	25	、件費(円 1,570, 有	D) 000 効	が高い	6	勃 A 効 改	率性	が高	い	15,322	13,882,780標の達成度
3 CH 事務事 4 AC 郵便料:	件 HEC CTIC	費 K D評価 ON	課	必 A 4	人工数(人役 0 要性 必要性が高い	25	件費(F. 1,570, 有 A 有 A 有 T	d) 000 効 効性が	が高い	6	勃 A 効 改	率性	が高	い	15,322	13,882,780標の達成度

その他 活動指標等を記入できない理由は、各課が発送する郵便物をとりまとめて提出し、郵便料金を計算しているものであるか ら、目標値を設定して成果指標の到達度をはかる事業とは異なるものであるため。

平成	平成22年度 事務事業評価シート						部署名 総務課					法制係 No 6				
					目(政策)				中項目(施策)			/\\]	頁目(基本	事業)	
施策体	杀	7 効	嚓的™	で健全	な行財政基盤で	づくり	1 効率	軽的な	行政運	営の推進		2	適正な組	織体制の	確立	
事業	名	市内设	車絡便	関係	事務事業											
予算費	₿日	款	2		総務費		項	1		総務管理費		目	3	文	て書管理費	ŧ
了开户	1 [細目	1		文書管理費		細々目	1		文書管理費		会記	計種別	一般会	計	
事	務区	分(相	拠法	令)	自治事務	Ş.	() j	5算種2	<mark>別</mark>	継続	経	常
1 PL			عللد ۱۵۱	· _L	L 49 41 TD 10 1	ı	- 444	<u> </u>	LI &	#			— Alle —	114 A T F	n wr	
					<mark>た経緯、現況)</mark> が交代で行っ	市内				<mark>的・意図)</mark> : により職員	各南	支所		施の手具 出張所		張所・
財課0	D職 は、	員9 / 原則智	、で交	代で	総務課及び管 行ってお願い 転手にお願い	人が ² きる。		届ける	手間を	そ省くことが]陽総行	合事務所	前をまわ	り、荷物	を届け
				活動	为指標	<u> </u>				月	大果指	標			成旦	果指標
															の到	到達度 3/A)
	目	標値(単	単位)		実績値	(単位	.)		目標値	直A(単位)		身	€績値B(単位)		
																%
2 DO	<u>) </u>	4뉴 111			マ佐田佐/イロ	1 24		7)		ᆄᄀ			マ 体 口 :	云 / エ 四)	法答应	5/111
		歳出			予算現額(千円	1) 7	快算額(P	1)		歳入 国庫支出	金 (()	予 昇現得	額(千円)	決算額	(円)
支出									財へ	県支出金		()				
出内									源割内合	地方債	[(()				
訳									訳し	その他		()		1,000		486,800
		^	=1			0				一般財源		()		8,420		452,200
		合	計			0		0		合 討				9,420	9,9	939,000
人	件	- 費	概	算	人工数(人役))	(件費(円									
3 CH	1F	CK				.1	028	,000								
	<u> </u>	<u> </u>		必	要性		有	効	性	効	率	性	±	成果指	標の達	成 度
事務署	事業	の評価	ī	Α !	必要性が高い		A 有	効性が	が高い	A 交	为率性	が高い	۸,			
4 A(CT.	ION														
₩₩.5	ナカ・	トナルー	課業数が	، جاء جاء ،	こ こここ	1			古田砂	改			善		策	
他謎の	M ブ	リを侍て	未務か	·政 <u>·</u> 工	している				导门閘	員の補充						
事	業	€ の	方	向	性(一	次	評価)								
Α			i-	ト画ど;	おり事業を進める	ことが	商当									
					37 F A C Z C C C											

その他 活動指標等を記入できない理由は、南支所・公園通出張所・厚陽出張所・山陽総合事務所をまわり、荷物を届けるものであるから、目標値を設定して成果指標の到達度をはかる事業とは異なるものであるため。

			成22年度 事務事業評価シート 部署名 総務課 法制係 No 7 大項目(政策) 中項目(施策) 小項目(基本事業)															(様式2)	
平成	22	年度	事務	事業	評価	「シート		部	署名			総務認	₽						No 7
1- ht L	L -		ナ	項目	(政策)				中項目(施策))				小]	項目(基本	事業)	
施策体	杀	7 効率	軽的で(建全な	行財	政基盤で	づくり	1 効率	区的な	行政運	営の	推進		2	適:	正な組	織体制の	確立	
事業	名	庁舎管	理業務	F						•									
予算費	B 🖂	款	2		総	務費		項	1		総務	管理費		I	Ħ	1	_	-般管理	費
了开写	1 1	細目	1		庁舎	管理費		細々目	1		庁舎	管理費		É	会計	種別	一般会	:計	
事	務区	分(根	処法令))	E	自治事務	5	()	予算	種別	<mark>J</mark> #	継続	紀	E 常
1 PL	_AN	1											•						-
						現況)		事業の					+1	- /8 -			施の手具		// I + <i>felt</i> = 177
								サーヒス 図るとと									別館の	適止な約	推持管理
でいる	5。·	合併後	、電話	交換	.機、	空調設	善にき	努めるこ	とて	業務0	7円消	骨な推進	e i	节役!	所男	対地の	適正な維	掛管理	≣に努め
		改修工 '年建設		実施	した	。別館	図る。							る。 ≠ <i>ナ</i> -	旃	: 設整備	まに努める	3	
周辺鶇) 地	は順次	拡大し			等の面							E	職員⁻	で対				小部委託
		量に対 るが、a				ている							•	とする	る。				
C 心1.	J16 7	อน 、 ว	下硼衣口	(P) 77 /	<i>∞</i> (<i>v</i>) (0	0													
			÷	舌動技	岩 煙				成果指標										
				口却门	口小木							7.	人 本 1	口小不					果指標)到達度
																			(B/A)
	日札	票値(単	位)			実績値	(単位))		目標値A(単位)					宝	績値B	(単位)		
	ш 1	ліс (Т	<u> </u>			入根に	(- <u>-</u>	/									<u> </u>		
																			%
2 DC	<u> </u>																		90
2 0		歳出			予算現	額(千円	j)	·算額(P])			歳入				予算現	額(千円)	決算	額(円)
		需用	費			18,67	_	19,670	,402		国原	車支出	金	()				
支出		2000				4,84	16	4,570		財へ	県	支 出:	金	()				
出内		委訊	E料			17,02	29	14,710	,610	源割内合	地	方 債	Ę	()				
訳	使	用料及	び賃借	料		1,56	0	1,815	,028	訳一	そ	の ft	<u>ե</u>	()		371		455,086
	原材	料費∙仮	帯品購り	人費		25	51	170	,552		_	般 財	源	()		41,991	40	,482,273
	É	슬 함	†			42,36	62	40,937	,359			合 請	†				42,362	40	0,937,359
					人工	数(人役) 人	、件費(P])										
人	件	費	概算	<u> </u>		3.0		5,338											
3 CH	HEC	CK																	
			Ą	込	要	性		有	効	性		効	3	蒸	性		成果指	標のi	達 成 度
事務事	事務事業の評価 A 必要性が高い							^ =	· 大小小-	が古い		۸ ۶		生が高	≒ ι\				
								A 有	刘注	が高い		Α 3	<u>少</u> 半1	±ሥነቨ	うしい	`			
4 AC	ITC	ON																	
			課			起					,	改			幸	唐	:	策	
厅舎の る。	老朽	化に伴	い、故障	₫•破打	貝が頻	発し、その	の都度	修繕対応	してい	(年次的	な修	繕計画を	立てる	5.					
*	ᆀᄯ		+ -	4	나 /	,	`/m -	≣ਗ / ਜ	\	<u> </u>									
事	業	の	方「	句 '	性(_	次	評価)	-									
Α	A 計画どおり事業を進めることが適当																		
	計画どおり事業を進めることが適当																		

その他 活動指標は適正な庁舎管理であり、数値目標として設定すべきものはない事業である。

	「成22年度 事務事業評価シート 部署名 総務課 法制係 No 8 大項目(政策) 中項目(施策) 小項目(基本事業)																	
平成2	22:	年度					部		1-7-0	11- h- \	総務課					alle		8
施策体	系	7 効率		項目(政策 建全な行財		ざくり	1 効率		中頃目(行政運			2	適		_{貝日(基本} 織体制の			
事業名	各	渉外関	連業務	z S														
又 燃	_	款	2	糸	総務費		項	1		総務	管理費		目	1	_	般管	理費	
予算費	目	細目	2	渉外	関連経費		細々目	1	;	步外関	連経費		会計	種別	一般会	計		
事務	多区	分(根拠	処法令)	1	自治事務		(•)	予算	種別	ij f	継続		経常	
1 PL				•														-
現あ部ら20年の なて交績 は り り り り り り り り り り り り り り り り り り	際はいました。	費の支 極力抑え 費につい ない。 ¹ ら取り止	出は、それでいる。	る状況にあ 、平の 、東の 支援 いる。 を 通じて	の中に 5る。 9年度か も平成	渉外訓	<mark>事業のI</mark> 業務を適 業務を適 なの推進	動切に	実施す		とで円滑	あ出山る。	、引 なし	D主なも IIき続き N。	送施の手段 あのは職員 を、一般的 史、山陽	員に 的な:	孫る翟 交際費 史を賜	遺は支 東売す
(B ₂														達度				
目標値(単位) 実績値(単位) 目標値A(単位) 実績値B(単位)																		
																		%
2 DC	<u>) </u>	4E (1)		7 Mr. 1	B か / イ 円	\ <u>\</u>		1)			ᄩ			7 MT 10 f	₩ / ~ 때 \	۰.	선도 라고 /	· III \
		歳出		予算均	見額(千円		·算額(P	0			歳入			予 昇現	額(千円)	决	算額(円)
支		旅 <u></u> 交際			60	3 0	72	.842	財へ		支出金	()					
出		<u>へ</u> 需用				9		484	源割	地	~ 	()					
内 訳	使	 用料及で		料		8		0	内合訳〉	そ	の他	()		100		ç	98,750
										_	般 財 源	()		550			-3,424
	É	슼 討	<u> </u>		65	0	95,	326		î	슼 計				650		9	95,326
人 3 CH	件 IEC		概 算	人工	<mark>数(人役)</mark> 0.	_	、件費(円 1,884,											
			ų.	夢	性		有	効	性		効	率	性		成果指	標 0	〕達」	成 度
事務事業の評価 A 必要性が高い A 有効											A 効率	性が	高い	`				
4 ACTION																		
課 題 は は は は は は は は は は は は は は は は は は											± 0 E							
知を図っていく。												更の周						
事	業	の	方「	句 性	(–	次	評価)										
事業の方向性(一次 評価) A 計画どおり事業を進めることが適当																		
計画どおり事業を進めることが適当																		

その他 活動指標は適切な渉外業務の遂行であり、成果指標を設定し、到達度を検証するものはない。

平成22	年度	事務	事為	と とりゅう とく		部	署名		総務部人事課	ŧ			人事係		No	1
		7	大項目	目(政策)			中	項目	目(施策)			小耳	再目(基本	事業)		
施策体系	施策体系 7 効率的で健全な行財政基盤づくり						⊠的な行	亍政:	運営の推進		3 職員	員の資	質の向上	<u>:</u>		
事業名	職員	研修の3	定実													
予算費目	款 2 総務費						1		総務管理費		目	1	J	、事管理	里費	
了开貝口	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2						細々目 1 会計種別 一般会計									
事務区	事務区分(根拠法令) 自治事務					(地公法第39条第1項及び第				<mark>予算種別</mark> 継続			臨時			

1 PLAN

事業の背景(事業が始まった	と経緯、現況)	事業の「	内容(対象・目的・意図)	事業実施の手段・手	-順
職員の能力向上を図るたる 修の機会を与えるともし 充実を図る必要がある。 また、人材育成基本方針しいる いるも町と比較入れる必 内他育成に力を入れる必要 ※平成21年度の本市の職員 の人材育成経費は538円で 18位(県内13市の平均は4,	こその内容の は策経で ま成くある は成くある は が し が し い る 当 あ り も り り り り り り り り り り り り り り り り り	目的:職員の ひいて 意図:職員に 内容の	は市民サービス向上	○山口県ひとづくり財団の 研修へ職員を派遣 ○庁内研修の充実	実施する
活動	指標		成果	指標	成果指標
山口県ひとづくり財団実施する	る研修への派遣	遣職員数	受講職員の研修内容の理解 職員の能力向上、組織の活力 市民サービス向上		の到達度 (B/A)
目標値(単位)	実績値	(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)	
121名	124名				%

2 DO

	歳出	予算現額(千円)	決算額(円)
	ひとつくり財団給与質負担金	532	532
支	新採職員研修宿泊負担金	132	132
支出内訳	中学生海外派遣研修旅費	57	57
訳			
	合 計	721	721
	·		

	歳入			予算現額(千円)	決算額(円)
	国庫支出金	()		
財へ	県 支 出 金	()		
源割内合	地 方 債	()		
訳し	その他	()		
	一般財源	()	721	721
	合 計			721	721

ı	Ӕ	弗	概	笪	人工数(人役)	人件費(円)
	IT	貝	1141	7	0.1	628,000

3 CHECK

	必 要 性	有 効 性	効 率 性	成果指標の達成度
事務事業の評価	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	D 数値設定があいまいで ある又は実績値を把握し ていない

4 ACTION

課		題		改	善善	策	
①職員が研修受講を希望 増加に伴い職員一人あた を受講する余裕がない。 ②研修を受講する職員に保 たくないもの」と感じている ③研修の効果測定が適切 ④研修予算の確保が困難	りの負担が増え、F 扁りがあり、研修は「 職員が少なくない。 にできていない。	日常の業務に追われ研修	②職員に研修受 ③研修報告書の	受講の意義、必要 D様式変更を検討 育成の必要性、I	e性、重要性を認 討 職員研修の重要	識させる。	最小経費で

事	業	€ 0	の	向	性	(_	次	評	価)
Α				計画と	ごおり事	事業を	進め	ることが	が適当		

							÷0 III /2									(様	式2)	
平成	22	年度	• • • • •	• • •	と 詳価シート	•	部	署名			務部人事 認	#			人事係		No	2
施策体	系	7 効率			(政策) な行財政基盤で	づくり	1 効率		中項目(行政運		 進	3	職		^{項目(基本} 質の向上			
事業	名	人事評	価制度	事	 業													
		款	2		 総務費		項	1		総務管	·····································		目	1		事管	 理書	
予算費	目	細目	1		140.47J SC		細々目	1		1101777				· 種別	一般会		± A	
古3	Ø 57				占公市系	7		-	 第15条 <i>]</i>	ፒ ታ ሶ ሳሳታ	40夕)	予算		_	1		吃吐	
			処法 节 /		自治事務	j	(10	公运5	#10米/	及び第一	+0宋/	了 _异 。	作里 力!	ן ד	継続		臨時	
1 PL 車業			とがかす	- o t	と経緯、現況)		事業の	力突(5	対象∙E	1的。音	図)			車業事	態施の手段	0. 壬॥	百	
					<u>- 作味、玩加/</u> - つの手段と	対象		74	N) 3A - L	ם ייים	<u>a</u> ,	OPT			が制度検討		<u> </u>	
して、 握し、	職 自:	員が、 発的な	自らの 能力開	長所発 る	所・短所を把 を促し、また	目的	: 職員の ひいて	は市」	ミサー	ビス向	上	〇試: 〇評:	行実 価者	₹施マ <i>ニ</i> f研修	ニュアル((訓練) (作成 の実施	<u> </u>	
					を的確に把握 ウメリハリの	意図					入する 材管理				と 記行 記 記 記 記 記 記 記 行 記 記 行 記 行 記 行 記 行 り え り り り り り り り り り り り り り り り り り		計画	
ある糸	合与:	処遇を	実現し	、 ∄	業務遂行意欲		のツー				10 6 2	監	督職	₹及び-	一般の職員			
		せ、公 く必要 <i>t</i>			-層の増進を							検	討•	試行到	₹施開始			
国では	ま平り	成22年	度から	本枠	各実施され、													
			体にお	いて	ても取り組ま													
れてし	い る。		¥:	壬計	 指標						战里	指標						
			/	口却	1日1本			=_6.2- ,	÷+			1日1ホ					成果指 の到達	
PT会詞									レ策定 の実施						(B/A			
	目相	票値(単	位)		実績値	(単位)		目標信	直A(単	位) 第			実績値B(単位)				
20回					14回													%
2 DO	<u> </u>																	, ,
		歳出			予算現額(千円	l)	學額(円])			歳入		-	予算現	額(千円)	決集	算額(円])
	人事	季評価 研	修委託	料	75	50		750		国庫	支出金	()					
支									財へ	県っ	支出 金	()					
出内									源割内合	地	方 債	()					
訳									訳し	そ	の他	()					
										— 舟	段 財 源	()		750			750
	É	合言:	†		75	0		750		슫) 計				750			750
人	件	費	概 算	<u>[</u>	人工数(人役		件費(円											
0.01		217			0.2	25	1,570,	,000										
3 CH	1 <u>L(</u>	jK		y .	一声		+	⊹L	hЦ		九	च्य	北		ct ⊞ +E:	挿 か	法代	庄
-	는 ¾r	⊕ = 1 T	4	<u>ኦ</u>	要性		有	効	性		効	率	性		<mark>成 果 指</mark>)数値設			
	務事業の評価 A 必要性が高い						A 有	効性が	が高い	I	3 効率性	が認め	りられ		ある又は		直を把抗	
4 AC	ACTION								1									
Art TO THE	課題							1 - '	0 1 1	- 46-4	改	l-	自	善		策		
	里職を対象とした試行実施マニュアルを策定し、研修り、H23年度から試行実施するが、監督職及び係員									⊠的なP¯	「会議の実施	笹						
度検討	•試彳	う実施に	は取り約	I M	る状況ではない。													
また、 量及び	∿爭詞 職員	☆IⅢの火 数を考え	を任は、他	認識	しているものの 業務に追われ当	、呪仕 ⁽ 該事業	ハヘ争謎(のみに傾	ル耒榜 注でき										
ないこ	とから		実施結果		≨証、公平・公正													
事	業	の	方向	j	性(一	次	評価)										
Α	計画どおり事業を進めることが適当						画 <u>—</u> 適当											
その化	<u>b</u>																	

100

%

事業実施の手段・手順

平成22	年度	Į :	事務	事業評価シート		部署名		企画課		行革推進係				No	1
			大	項目(政策)		ı	中項	頁目(施策)			小耳	再目(基本	事業)		
施策体系	7	効率	的で優	全な行財政基盤づくり	1 3	効率的な	行〕	改運営の推進	•	職 !	員の資	質の向上	<u>-</u>		
事業名 環境ISO14001推進のための職員研修事業															
予算費目	款		2	総務費	項	項 1 総務管理費				目	9		企画費		
了异貝口	細	目	1	企画費	細々目 1 企画費					会計種別		一般会	計		
事務区	分(根拠	l法令)	自治事務	()	予算	草種別	兼	折規	臣	師	
4 51 41				·				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·							

事業の内容(対象・目的・意図)

1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)

経済の発展に伴う大量生産、 費、大量廃棄の社会から、環境 をかけない持続可能な循環型社 成が期待されている。	に負荷 取り組みを実 会の形 業と共に循環	程践し、市民および市内企 関型社会の構築を目指す国)14001の認証の取得	研修会を開催する	して招き、
活動指標		成果	指標	成果指標
職員研修の実施回数		職員研修延参加者数(各課係	長級以上1名)	の到達度 (B/A)
目標値(単位)	実績値(単位)	目標値A(単位)	実績値B(単位)	100

282名

2 DO

5 (回)

	歳出	予算現額(千円)	決算額(円)			
	報償費	120	120,000			
支出						
出内						
訳						
	合 計	120	120,000			

6 (回)

	歳入		予算現額(千円)	決算額(円)
	国庫支出金	()		
財介	県 支 出 金	()		
源割内合	地 方 債	()		
訳し	その他	()		
	一般財源	(100)	120	120,000
	合 計		120	120,000

282名

ı	<i>I</i> /+	弗	概	質	人工数(人役)	人件費(円)
	īT	貝	1141	JT	0.3	1,884,000

3 CHECK

	必	要	性	有	効	性	効	率	性	成	果指標	の達	成度
事務事業の評価	В	必要性な	ぶある		性につい 必要であ			性につい 必要であ	へて検討が る	Α		り達成 る	してい

4 ACTION

継続的な研修を受講する中で、ISO14001の認証取得、継続するため 環境問題に対応する具体的な実行・行動手段として国際規格ISO140には、外部コンサルティング委託料等の費用、審査・登録料、認定継続 01を研究し、その認証にこだわらず、法規制を遵守する中で、職員ののための膨大なチェック項目の文書作成などを行う事務局担当者の確 環境意識の向上、事務・事業の合理化、コストダウン、環境配慮の徹底保等が必要であり、多額のコストがかかることが判明した。 を図る独自の環境マネジメントを構築する。そのために身近なものから を図る独自の環境マネジメントを構築する。そのために身近なものから取り組み、環境側面におけるPDCAサイクルを構築し、その発展的活 用として、行政事務全体におけるPDCAを実行させ、事務の改善を図る ことで効率的な事務の推進につなげていく。

争	莱	の	万	回	性	(_	次	評	曲)	

C 事業の抜本的な見直し又は休止・廃止の検討が必要

亚式00年度 東致東娄冠压♪ ↓ 「							÷.	如果有人不可						(
平成22年度 事務事業評価シート 大項目(政策) 大項目(政策)							当	部署名 企画課				行革推進係					No 2		
+/- /-/- /-	٠		<u></u>	項	目(政策)			中項目(施策)						小項目(基本事業					
施策体	杀不	7 効	率的で係	建全	な行財	政基盤づくり	1 効率	効率的な行政運営の推進						3 職員の資質の向上					
事業	名	職員提	案制度	その	推進														
			1					ı	1										
マケ	* -	款					項						目						
予算費	刊	細目					細々目						会計	†種別					
	7/z [-7		かける		-	1:4 市 羽								_					
		分(根	拠法令)	E	1治事務	()	予算	性力	נינ					
<u>1 PL</u>	<u> </u>	<u> </u>																	
					と経緯、		事業の	内容(対象∙E	的・	意図)				実施の手段				
						効用を全で											政運営全般		
					にとられ						でき、行政						是案を、職		
い初/:	: \(\)	発想を呼	哭起 りん	ଚ 。			言えるよう			ご恨1	極的な意見						、行財プロ		
						E F	1/205/	10)	000								、採択の可		
														定して					
			;	舌動	指標	<u> </u>					成果	指標					ct E tra		
			•								.,,,,,						成果指標 の到達度		
応募件	+数							採択	件数								の到達度 (B/A)		
																	(B) / ()		
	目相	摽値(単	位)			実績値(単	位)		目標信	直A(.	単位)		実	績値B	(単位)		0		
																	0		
10件					0件			10件 0件											
																	%		
2 DO	<u>)</u>										歳入								
		歳出			予算現	額(千円)	決算額(P	9)		予算現額(千円)					算額(円)				
								国庫支出金				()							
支								財へ	県	支 出 金	(
支出									源割	地									
内									内合			`							
訳									訳〜	そ		()						
										-	般 財 源	()						
	1	合 i	+			0		0			合 計				0		0		
						# (I 3元)	1.供弗/口	П											
人	件	費	概算	Ī	人工贫	枚(人役)	人件費(P												
						0.1	628	,000											
3 Cł	HE	CK																	
			Į.	込	要	性	有	効	性		効	率	性	Ė	成果指	標 0) 達成度		
車務軍	丰	の評価													-				
7 177=	尹木			Ви	必要性が	がある	B 有効	性が認	忍められ	る	B 効率性:	が認め	りら	れる		日標 いなし	票を達成して		
																U 1/4 (, ,		
4 AC	<u>CTI</u>	ON																	
			課			題					改			善		策			
職員か	いらく	の提案数	数を増も	さして	たり、提	案内容を向	上させる	ために	制度の	り改す	Eを検討し、 í	制度0	D活	性化を	·図る。				
						たすことにな													
						り職員個々													
						ていくことは な取り組みた													
況にあ		- C ひめ '	ノ、啾貝	. UJ 1	貝 T型 町) へ	y AX ツボLの人	・大切しに	\ \ \ ' 1\	`										
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	. w o																		
事	業	の	方「	句	性(一次	評 価)											
尹	禾	0)	71	-1	IT (人	пт јш	,											
В		事業の	宝炼士	± 45	コフト生	について改善	きする検討を	心心声											
🖻		尹未り	大心刀	A 12	コヘト寺	について欧吾	ョッ の仮引ん	心心安											
その他	也也	ロ予算	事業																